



DUO

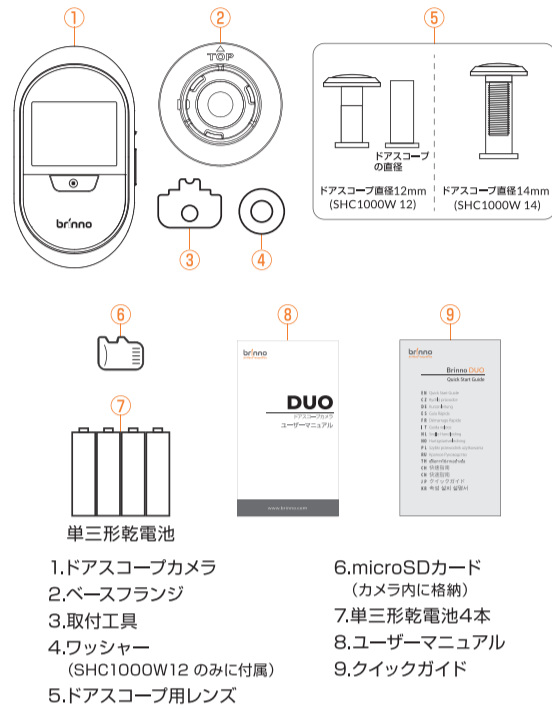
ドアスコープカメラ
 ユーザーマニュアル

www.brinno.com



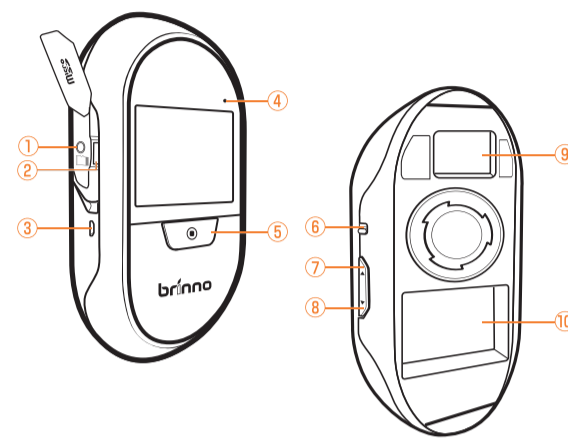
JP_A1 301-MU0022-00

①同梱物



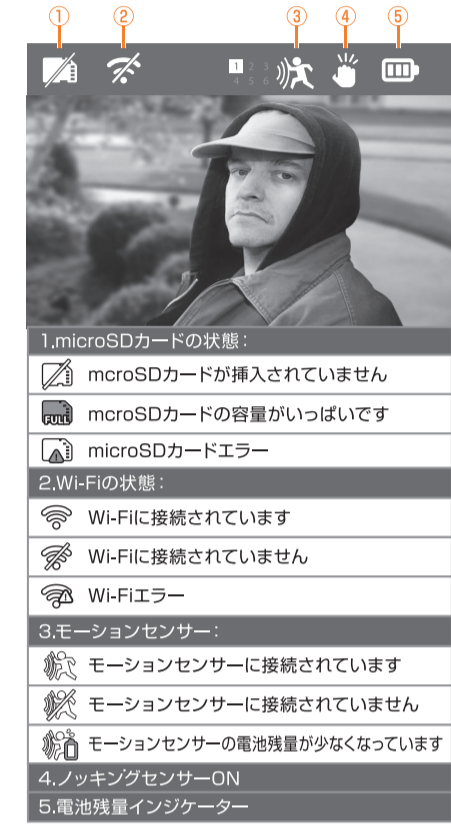
▲ 最適な性能でお使いいただくため、必ず付属のドアスコープ用レンズをご利用ください。

②各部の名称



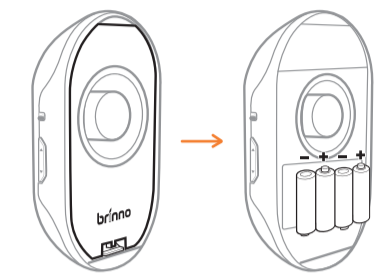
- 1.ロック用ネジ
- 2.microSDカードスロット
- 3.microUSBポート
- 4.LEDインジケータ: LEDインジケータ点滅: 乾電池の残量が少なくなっています。新しい乾電池に交換してください。
- 5.ライブビュー/決定ボタン
- 6.電源スイッチ
- 7.再生/▲ボタン
- 8.設定/▼ボタン
- 9.センサー接続ポート
- 10.電池ケース

③ディスプレイアイコン

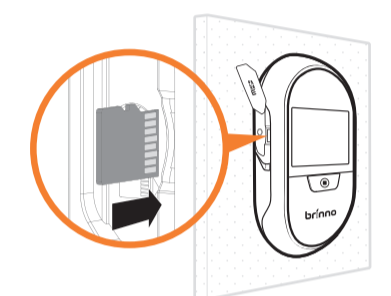


▲ microSDカードの容量がいっぱいになったら、PCでmicroSDカードのデータを削除するかPC等に保存してください。自動上書きはされません。

④乾電池とmicroSDカードを入れる



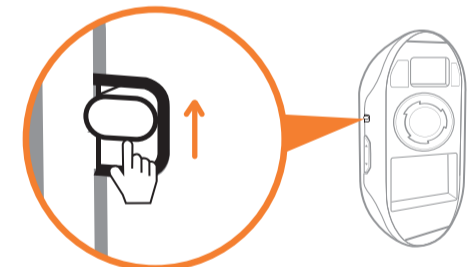
電池カバーをあけて、単三形乾電池を4本入れます。



microSDカードを挿入します。

▲ 電池交換の度にmicroSDカードのデータも削除もしくは別の場所に保存してください。

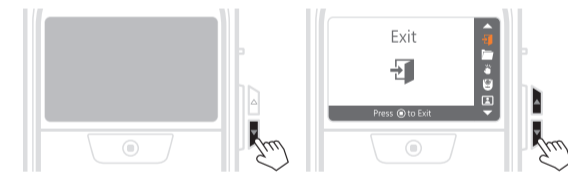
⑤カメラの電源を入れる



- 1.電源を入れる
電源を入れるとLCDディスプレイにライブビューが表示されます。
- 2.カメラの再起動
消費電力を節約する為、10秒間カメラを放置するとLCDディスプレイの表示が消えます。ライブビューボタンを押してカメラを再起動させてください。

⑥設定

ライブビュー画面が表示されている状態で▼ボタンを押し、メニュー画面を表示させます。



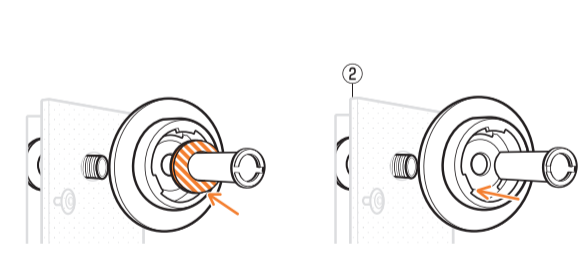
- Browse Images (画像の再生)**
来訪者の静止画を再生します。(「再生方法」参照)
- Wi-Fi Status (Wi-Fiの状態)**
- Knocking Sensor (ノッキングセンサーの設定)**
ドアの振動を感じて来訪者の静止画を撮影します。(「ノッキングセンサーの設定」参照)
- Motion Sensor (モーションセンサーの設定)**
ドア付近で動きを感じると自動で撮影します。詳しくは同梱のモーションセンサー (MAS200) のマニュアルをご覧ください。
- LCD Option (LCDディスプレイ)**
LCDディスプレイ設定をONにすると、ドア付近の動き(モーションセンサー設定完了時)やドアの振動を感じるとディスプレイに自動で表示されます。消費電力を節約したい場合は設定をOFFにしてください。
- Time Stamp(タイムスタンプ)**
- System Clock(日時の設定)**
- Storage&Battery (microSDカード容量と電池残量)**
- Camera Info(カメラの情報)**
カメラのファームウェアバージョンとIDを表示します。
- Reset (リセット)**
工場出荷時の状態へ初期化します。

⑦日付と時刻の設定

- 1.▼ボタンを押してメニュー画面を表示させます。
- 2.メニュー画面で▼ボタンを押して“System Clock”を選択します。
- 3.“System Clock”画面で“ライブビュー/決定ボタン”を押すと日付と時刻の設定画面になります。
- 4.▲▼ボタンで日付と時刻を設定します。“ライブビュー/決定ボタン”を押すと次の項目へ移ります。
- 5.日付と時刻の設定が完了したら、“ライブビュー/決定ボタン”を押してください。メニュー画面に戻ります。

⑧設置方法

1. ドアスコープレンズの保護フィルムを剥がしてドアの外側から押し込みます。




2. 12mmドアスコープの場合
ドアスコープノベルをワッシャーとベースフランジに通し、ドアの内側からドアスコープに押し込み、手で回して取り付けます。
- 14mmドアスコープの場合
ドアスコープノベルをベースフランジに通し、ドアの内側からドアスコープに押し込み、手で回して取り付けます。

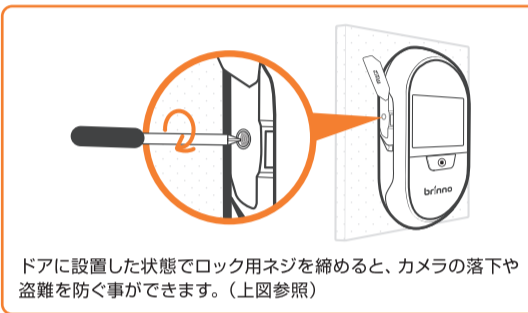
⑨ ライブビューと静止画撮影

- ベースフランジの"TOP"の表示が真上にくるようにしてください。

 - 付属の取付工具を使用し、ハレルをしっかりと固定してください。ハレルがしっかり固定されていないとカメラの取り外しがスムーズに出来ない事があります。


▲ 取付工具はAまたはBのどちら側でも使用できます。

 - カメラ本体のレンズ部の保護フィルムを剥がしてください。

 - カメラを時計回りに回してフランジに固定します。



- ドアに設置した状態でロック用ネジを締めると、カメラの落下や盗難を防ぐ事ができます。(上図参照)


⑩ 自動撮影モード

自動撮影には2つの方法があります：

- ノッキングセンサーによる撮影：
 本体内蔵のセンサーでドアの振動を感じると自動撮影します。振動の感知レベルは調整できます。(●ノッキングセンサーの設定」参照)
- モーションセンサーによる撮影：
 同梱のモーションセンサーをドアの外に設置することで、動きを感じると自動撮影します。(詳しくは同梱のモーションセンサーMAS200のマニュアルをご覧ください。)

▲ 省電力モード：
 ディスプレイは何も感知していない状態が10秒続くと自動的に消えます。

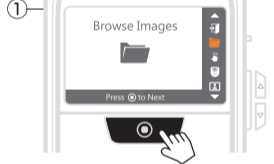

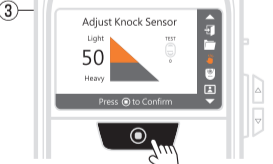
- ライブビュー
 "ライブビュー/決定ボタン"を押すと、ディスプレイに外の様子が映し出されます。

- 静止画撮影
 ライブビュー状態で"ライブビュー/決定ボタン"を押すと静止画を撮影できます。(撮影中はLEDインジケータが赤く点滅し、一度に8枚の静止画が撮影されます。)


⑪ 再生方法

- 自動再生
 ライブビュー状態で▲ボタンを押すと再生モードになり、1日の撮影データが自動再生されます。

- 手動撮影
 自動再生中に"ライブビュー/決定ボタン"を押すと再生が一時停止します。その状態で▲か▼ボタンを押すと、手動で再生画像を選択できます。

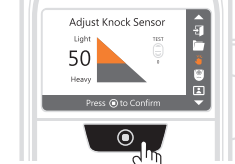

⑫ ノッキングセンサーの設定

- "Adjust Knocking Sensor"を選択し、"ライブビュー/決定ボタン"を押すとノックの振動感知レベルを設定できます。

- ▼ボタンを押すとノックの振動感知レベルを下げられます。(振動感知レベルを下げると、強い振動のみを感知するようになります)出荷時は標準レベルの50に設定されています。

- "ライブビュー/決定ボタン"を押すと、設定が確定されてメニュー画面に戻ります。


4. ノック振動感知レベルの調整：
 ノックされても自動撮影しない場合は、"Adjust Knocking Sensor"で振動感知レベルを調整してください。



4-1. ▲▼ボタンで調整するか、▼ボタンを長押ししてAutoモードにし、ドアをノックしながらTESTアイコンが点滅するタイミングで"ライブビュー/決定ボタン"を押すと、ご希望の震度感知レベルに設定できます。感知レベルLight：微かな振動も感知します。感知レベルHeavy：強い振動のみを感知します。

4-2. "ライブビュー/決定ボタン"を押すと設定が確定されてメニュー画面に戻ります。


▲ 一時停止状態で15秒間放置すると、ディスプレイは日付毎のフォルダに戻ります。撮影画像はmicroSDカードに保存されます。データ削除や編集はPCで行ってください。

▲ ノッキングセンサーの感知レベルが敏感(Light)すぎると撮影の頻度が増し、電池の持ちが悪くなります。

⑬ 仕様

モデル	SHC1000W12	SHC1000W14
ドアスコープの直径	12mm	14mm
設置可能なドアの厚さ	28~58mm	43~80mm
画角	90°	
ドアスコープ用レンズタイプ	光学レンズ	
LCDディスプレイ	2.7TFT	
記録メディア	microSDカード(最大32GB/推奨:8GB Class 10)	
ファイル形式	JPEG	
電源	単三形乾電池4本	
無線	Wi-Fi(802.11b/g)	
アプリ対応OS	iOS9.0 Android4.4 以上	
使用温度範囲	0~45°C	
サイズ(W×H×D)	87×158×34mm	
質量	170g(電池含まず)	
内蔵センサー	ノッキングセンサー	
同梱物	ドアスコープ用レンズ、ベースフランジ、取付工具、microSDカード、単三形乾電池4本、ユーザーマニュアル、クイックガイド	

Register @online

www.brinno.com/support/registration



For manuals in other languages, visit
www.brinno.com/support